

全国Vへチーム一丸

光星ナイン三村知事に抱負



甲子園での活躍を誓う光星ナイン。26日、青森県庁

ナインは8月1日に学校で開かれる壮行式に臨んだ後、甲子園に向け出発する。組み合わせ抽選会は同日。 (稲村安和)

兵庫県西宮市の阪神甲子園球場で来月7日に開幕する第98回全国高校野球選手権に、青森県代表として出場する八学光星ナインが26日、県庁に三村申吾知事を訪ね、大舞台での活躍を誓った。

八学光星は先の県大会、ノースードから勝ち上がり、準決勝では春季県大会の覇者・八戸西に勝利。大湊と対決した決勝は、並み居る私学勢を連破して波に乗る相手を寄せ付けず、11―0の圧勝で優勝を決めた。

夏の甲子園は2年ぶり8度目で、春夏連続の出場。これまで決勝に3度挑戦して届かなかった、悲願の全国制覇を目指す。

この日、一行は優勝旗を携えて県庁を訪問。仲井奈基監督が「県の代表としてふさわしいゲームをします」と意気込みを語り、選手20人を紹介した。

三村知事は一人一人を激励し、「一球一球に全てを尽くしてください」とエール。奥村幸太主将は「県内全ての高校の思いを背負って、チーム全員でしっかり戦ってきます」と健闘を誓った。